

# 第33回 彩の国男声コーラスフェスティバル2024

加藤 良一

令和6年(2024) 10月2日



1990年8月、埼玉が全国に先駆けて、「おかあさんコーラス大会」の向こうを張って立ち上げた男の祭典「おとうさんコーラス大会」が「関東おとうさんコーラス大会」、「彩の国男声コーラスフェスティバル」と姿を変えながらも今年で通算33回目を迎えました。今のところ33回すべての大会に出場しているのは男声合唱団コール・グランツ(久喜市)と男声合唱団イル・カンパニーレ(川越市)の2団体です。

2024年9月28日(土) 響の森 桶川市民ホール

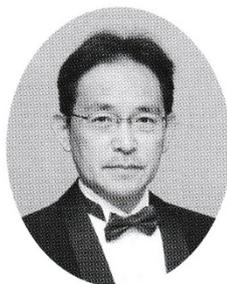
I. フェスティバル合唱団練習会 講師：福永一博先生

谷川俊太郎作詩／信長貴富作曲 「言葉は」

W.B.イェーツ作詩／林 望訳詩／上田真樹作曲 「酒頌」<sup>しゅしょう</sup>

II. 演奏会 16団体

## あいさつ



埼玉県合唱連盟理事長

小野瀬 照 夫

本日は、『彩の国 男声コーラスフェスティバル 2024』にご参加・ご来場くださり、誠にありがとうございます。本年は福永一博先生をお迎えし、当連盟顧問の北川裕元理事長と講師・指揮などをお願いしております。埼玉県のみならず近県からご参加くださいました皆さまと、そして将来の男声合唱を盛り上げていただく高校生たちと一緒に歌いたいと思います。

福永先生には各団体へのご講評に加えフェスティバル合唱団へ「言葉は」と「酒頌」のご指導と指揮をしていただきます。「酒頌」は多くの方々のご存じのとおり、「うまし酒は～」から始まり「カンパニー！」で盛り上がり、締めくくられる曲ですね。お酒の席は今回も組み込むことはできませんが、終了後別会場で行いますので、そこで改めて乾杯したいと思います。

また、全員合唱では今回もさまざまな団の指揮者の先生方、そして今年度新しく担当になった理事の指揮で皆さんと共に盛り上げて参りたいと思います。

ご参加戴いた皆さまによる各団の演奏で、この大会ならではの「屈託のなさ」に酔いしれ、みんなで歌っていただけること、それ自体を楽しめる場になればありがたい限りです。

では、素の自分になって思う存分歌いましょう！

## 講師プロフィール



ふくなが かずひろ  
福永 一博

東京藝術大学音楽学部卒業、同大学大学院音楽研究科修士課程修了。在学中に harmonia ensemble を立ち上げ、国内外のコンクールでグランプリを獲得、世界合唱シンポジウムに招待されるなど、同団を日本を代表するプロフェッショナルの室内合唱団に導く。現在は音楽監督・常任指揮者、一般社団法人ハルモニア・アンサンブル代表理事を務める。2015年に放送されたTBS金曜ドラマ「表参道高校合唱部!」では、半年間に亘りキャストの合唱指導、ドラマの合唱監修を務めた。東日本大震災後に、合唱を通じた復興支援を目指し「心に花を咲かせよう」プロジェクトを立ち上げ、実行委員長・同合唱団指揮者として、毎年被災地を訪れ、復興コンサートや学校でのワークショップを行なっている。また、全国各地で各種講習会・合唱祭の講師、NHK全国学校音楽コンクールや全日本合唱コンクール、声楽アンサンブルコンテスト全国大会、宝塚国際室内合唱コンクールの審査員を務める。

JCDA日本合唱指揮者協会理事。合唱名曲シリーズ（全日本合唱コンクール課題曲集）編纂委員。桐朋学園大学・桐朋学園芸術短期大学非常勤講師（合唱・指揮法）。

フェスティバル合唱団の練習は、10：10集合、発声練習後、10：25～11：45の80分間にわたり福永先生の指導で「言葉は」と「酒頌」の練習をしました。



合同演奏練習会 フェスティバル合唱団

フェスティバル合唱団のみに参加した団体は、県立浦和高校41名、県立熊谷高校13名の他に個人参加や数団体からの希望者があり、優に100名を越える大合唱となりました。





演奏会は13:00開演、開会挨拶・講師紹介に引続き、発声練習を兼ねて会場全員で愛唱歌「いざ起て戦人よ」、「ふるさと」(オナーティン)、「秋のピエロ」の3曲を歌って始まりました。前半8団体の演奏後、フェスティバル合唱団による「言葉は」と「酒頌」が披露されました。後半も同じく8団体がそれぞれ個性的な演奏を繰り広げてくれました。





### ❖出場団体❖ (出演順)

埼玉県立川越高等学校音楽部 (埼玉)  
 男声合唱団ヴィヴ・ラ・コンパニー (埼玉)  
 飯能フォレストコール (埼玉)  
 男声合唱団コール・グランツ (埼玉)  
 Il Campanile (埼玉)  
 男声あんさんぶる「ポパイ」 (埼玉)  
 埼玉県立伊奈学園総合高等学校音楽部 (埼玉)  
 コーロ・メタボリックス (埼玉)  
 男声合唱団ハゲマス会 (埼玉)  
 メンネルコールありの実 (埼玉)  
 Voces AURORA (初出場/東京・埼玉・神奈川)  
 ベーレンタール男声合唱団 (埼玉)  
 男声合唱団 メンネルA.E.C. (埼玉)  
 もすとら (東京)  
 K.B.SINGERS' (埼玉)  
 ふえるまあた (埼玉)





筆者は今回もハッサンこと蓮沼喜文常務理事とともに司会進行を担当しました。台本などない行き当たりばったりのしゃべくりです。



ハゲマス会は1990年8月に全国に先駆けて旗揚げした「第1回おとうさんコーラス大会」のために埼玉県連理事で結成した男声合唱団です。





第1回大会は、サッポロビール川口工場をお借りし、取りあ  
えず集まった10団体でスタートしました。男声合唱団コー  
ル・グランツ、埼玉第九合唱団の男声陣グリー・ナインス、  
所沢メンネルコール、Il Campanileなど今でも常連となっ  
ている合唱団が出演しました。

そもそもが暑気払いの集まりですから、お金を掛けず(その  
分ビールに回して…)楽しむため、プログラムも粗末たじり  
半紙で済ませたものです。当時の埼玉県連理事長は故田尻  
明規先生でしたが、ハゲマス会の名にふさわしい方々が上  
層部におられました！

今回のステージは、いったい誰が歌うのか最後まで分か  
らず、飛び入りも含めて21名がオンステしましたが、もちろ  
りハーサルなどなくぶっつけ本番。このユルサ加減がなんと  
も男フェスらしいところです。

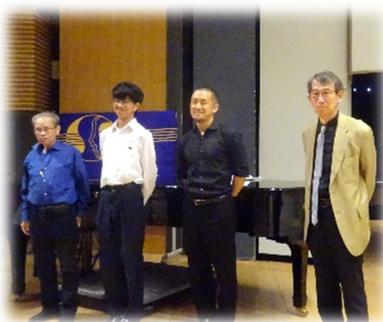


飛び入りばかりのハゲマス会「最上川舟唄」 講師の福永先生(右から三番目)、北川先生(同じく7番目)もオンステ！





お二人の講師が掛け合いで講評！



良かったで賞  
Voches AURORA





気になったで賞  
埼玉県立伊奈学園総合高等学校音楽部



いい味だしたで賞 男声合唱団コール・グランツ



大好きだったで賞 男声合唱団メンネル A.E.C.





# 懇親会





蓮沼喜文・常務理事／北川裕・顧問／加藤良一・元理事





埼玉県連恒例の締めくくり「またね～」は、全員で肩を組んで腰を落とし、股をやや開き、首を傾けて「またね～」といいます。元県連理事長故小高秀一先生発案によるポーズです。



今回、股開きは割愛しました 😊





次回開催予告  
**第34回彩の国男声コーラスフェスティバル2025**  
2025年9月27日（土）  
所沢市民文化センターミュージズ アークホール

開催予告 2026年  
**第10回全日本男声合唱フェスティバル**  
記念すべき第10回は埼玉県で開催予定です  
— 開催期日／会場等未定 —  
これからアイデアを練ってより楽しく充実したフェスティバルを目指して参ります

[Back](#)

[音楽・合唱コーナーTOPへ](#)

[Home](#)

[HOME PAGEへ](#)